

令和2年度事業報告書
(令和2年4月～令和3年3月)

I 研究事業

A. 研究事業

a-1. 企画研究

以下2件の企画研究の実施を決定し、研究費を支給した。

テーマ	担当	研究費支給額
菊地三郎翁研究	堀中 浩 木村実季	60,407 円

a-2. 個別研究

以下1件の個別研究に対して研究費を支給した。

テーマ	担当	研究費支給額
知られざる郭沫若の諸事について	齊藤孝治	300,000 円

B. 研究会、講演会等の開催

「三鷹ネットワーク大学」における寄付講座の実施を企画したが、コロナ禍によりすべての講座の開催を取りやめた。

C. 所報、その他出版物の刊行

c-1. 紀要『中日文化研究所論文集第8号』を刊行した。

掲載原稿のタイトルは以下の通り。

(論文)

知られざる郭沫若の諸事について (7)

— 戯劇「棠棣之花」上演前夜

齊藤孝治

(研究ノート)

雲南省における日本人教習と渡日留学生

— 戦前期外務省資料「東京在住中華民国留学生名簿」より

横田素子

(資料・論考)

菊地三郎「古いスクラップ・ブックの思い出」

— 「橘樸を考える会」での講演メモ

木村実季

映像完成台本「永遠のモダンを庭園に」(上)

— 闇夜につぶてを投げる人・重森三玲

重森貝崙

編集後記

c-2. 所報『中日文化研究第8号』を刊行した。

掲載原稿のタイトルは以下の通り。

ハニ族葬送参列記	欠端 實
「萬巻書樓」の由来と背景について（上）	齊藤孝治
高野山林泉歴訪記	重森貝崙
『改造日報』、見つかる	木村実季
「正」と「負」の流行りから見た日台社会の応変力 —パンデミックを中心として	黄 韻純
中国思想史上における「徳」の諸相 —「徳」をめぐる近年の研究を振り返って	宮下和大
六朝道教における三皇の受容 —「九皇圖」を中心に	鈴木裕美
編集後記	

c-3. 『中国文化叢書5号』 DVDブック『永遠のモダンを庭園に—
闇夜につぶてを投げる人・重森三玲』（重森貝崙）の中国語版を刊行した。

c-4. DVD映像資料を図書館など教育機関等に販売した。
制作作品：中国絵巻物シリーズ 『姑蘇繁華圖』、『清明上河圖』
中国の食文化シリーズ『乾貨の食文化』、『桑基魚塘』
『北京の食文化 PART II』
湯島聖堂・原三七と冊子『中国菜』
『康熙帝還暦を寿ぐ北京の佳き日』
『永遠のモダンを庭園に—闇夜につぶてを投げる人・重森三玲』
販売委託先：岩波映像株式会社

D. その他

特になし。

II その他の事業

- ① 茨城県美浦村に所有する不動産の賃貸
公益財団法人アジア・アフリカ文化財団に対して賃貸した。

以上

令和2年度 事業報告の附属明細書
「事業報告の内容を補足する重要な事項」の該当なし。